

第 22 期 (令和 5 年度)

事業報告書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

社会福祉法人 炉暖会

令和5年度 社会福祉法人炉暖会 事業報告

特別養護老人ホーム炉暖の郷 かなおか地域包括支援センター

※認知症カフェ毎月開催

※フレイル予防教室＝フレイルチェック

	法人運営	施設運営	外部活動	かなおか包括
4月	入職式	さくら祭り 職員大会	ヤクルト贈呈式	つながる会議 地域ケア個別会議 認知症サポーター養成講座 チームオレンジ活動 認知症カフェ
5月	法人監事監査	新型コロナワクチン接種 新茶祭り（特養） バルサン害虫駆除	沼津市特養連絡協議会	フレイル予防教室 認知症カフェ
6月	法人理事会 法人評議員会		県経営協總會 六施設新人研修（さつき園） 沼津市福祉施設運営協議会	フレイル予防教室 地域ケア個別会議 認知症カフェ
7月	機関誌発行 居宅介護運営指導	七夕祭り 職員ボウリング大会（中止）		フレイル予防教室 介護予防教室（寿サロン） 認知症カフェ
8月		夏祭り(各フロア) 慰霊祭		地域ケア会議 認知症カフェ
9月		施設敬老会 職員旅行（中止）		フレイル予防教室 認知症カフェ アルツハイマーデー啓発活動
10月	機関誌発行 法人理事会	新型コロナワクチン接種 もみじ祭り（特養） 炉暖祭 運動会（各フロア）		認知症カフェ フレイル予防教室
11月	法人評議員会 水道水立ち入り検査	インフルエンザ予防接種 防災訓練 文化祭（中止） 家族会（中止） 優先入所検討委員会	県老協協防災訓練	フレイル予防教室 地域ケア個別会議 地域ケア会議 認知症カフェ
12月		クリスマス会（各フロア） 餅つき 大掃除	県病院協会感染指導	フレイル予防教室 フレイルサポーター会議 チームオレンジ活動 認知症カフェ
1月	炉暖会20周年記念誌発行	炉暖会20周年記念式典	介護職採用セミナー 六施設施設長研修(リモート)	地域ケア会議 オレンジ活動リーダー会議 包括支援センター監査
2月			老協協東部支部総会 六施設施設長研修	フレイル予防教室 認知症カフェ マムレードづくり
3月	法人理事会 法人評議員会	家族会 職員定期異動	県老協協総会	フレイル予防教室 認知症カフェ

※ 施設運営活動として、他に各フロアでの季節の行事、毎月のお楽しみ食、お誕生会メニュー等の行事食の提供。理美容の実施。外部ボランティア訪問・音楽療法は新型コロナウイルス対策のため実施しなかった。

※ 職員研修は新型コロナウイルスの影響により外部研修は実施せず、各所属団体主催のweb研修や『お茶の水ケアサービス学院』のフォローアップ研修を契約し、各部門ごとに必要な研修に積極的に参加した。今年度は特に感染対策に力を入れ、感染対策委員会を中心に研修の複数回開催やマニュアル見直しなどを行った

令和5年度 事業報告

1) 特別養護老人ホーム 炉暖の郷

【実績】

事業実績は当初予算対比-7,902千円の前年度対比は-1,892千円でした。
年間稼働率は94.7%となりました。

入退所状況では年間入所者数35名、退所者数39名となっております。退所者を見ると施設でご逝去されたご利用者様が31名、医療機関でご逝去されたご利用者様が6名、医療行為増加で医療機関から帰所できなかったご利用者様が1名、療養型病院への入院が1名となっております。

男女比率では男性3割強、女性7割弱と年々男性の入所者の割合が多くなっております。年齢別ですと最高齢は104歳、最年少は51歳で平均年齢は84.7歳となっております最も多い年齢は91歳でした。

今年度も前年度同様に退所者及び入院者がとても多い年でした。それに加え入所希望者の確保に難を要し予算を下回る稼働率となりました。

平均介護度は3.8と昨年度と変化はありませんが、依然として医療ニーズが高いことは変わりなく退所者や入院者が増え稼働率維持が困難になると予測されます。今後も安定した入所希望者の確保とスムーズな入所調整が課題となっております。

【活動】

主な行事等

毎月一回の音楽療法を再開し、感染対策に注意しながら行いました。
炉暖祭では感染対策のため2Fと3Fに分けて行い、一日かけてのお祭りになりましたが利用者様やご家族に喜んでいただけました。

その他にもお花見、お茶まつり、クリスマス会や、ユニット単位のお楽しみ食等季節に合わせた行事を行いました。

職員研修等（事業計画目標に対しての達成等の可否も含む）

職員研修については前年度に比べて外部研修の参加が増えました。内部研修（法定研修含む）は年間計画をほぼ達成することができました。研修内容をケアや業務に活かしている部分もありますが、全職員の知識や技術の底上げには至っておりません。今後も職員教育の充実を図っていきます。

事業計画の目標については、未達成の項目もあり令和6年度も引き続きその課題に取り組んでいきます。

令和5年度 事業報告

特別養護老人ホーム炉暖の郷 (介護予防) 短期入所生活介護

【実績】

稼働率 73.3%

利用者数の増減 新規 50 名 利用中止 12 名

平均介護度 1.7

予算達成・未達の原因

新型コロナウイルスの感染が続き、利用者様や家族が感染しての利用控えがあったり、職員も感染するなどの影響がひびいた部分があった。

【活動】

主な行事等

季節ごとの行事の実施。日替わりのレクリエーションや毎月1回のお楽しみ食の実施。(感染防止対策をしながら)

職員研修等 (事業計画目標に対しての達成等の可否も含む)

新型コロナウイルスに感染した職員がいたため、月一回のフロア会議が実施できない月があった。事業計画の目標も予定どおりに達成できなかった部分が少しあった。

令和5年度 事業報告

デイサービスセンター 炉暖の郷

【実績】

稼働率 62.9%

利用者数の増減 新規 12名 利用中止 12名

平均介護度 2.0

予算達成・未達の原因

新型コロナウイルスが感染が続いたことにより、利用者様が感染したり、家族が接触者になって利用を控える方がいたこと、3日間休止したことが影響を及ぼした。加えて、利用回数が多い方が入院や入所されるケースがあった。

【活動】

主な行事等

年間行事計画に沿って季節に合わせた行事を行うことができた。(新型コロナウイルスの感染対策をしながら実施) 食べ物に関する行事は行わなかった。

歌や演奏のボランティアの受け入れを始めた。

職員研修等（事業計画目標に対しての達成等の可否も含む）

月一回のデイ会議の中で内部研修として身体拘束等の研修を行った。

事業計画の目標に関しては、ほぼ達成できた。

令和5年度 事業報告

炉談の郷 居宅介護支援事業

【実績】

事業体制としてはケアマネジャー常勤専従 4 人体制で特定事業所加算Ⅱの算定を1年間維持しました。年間予算 17,640 千円に対し実績(請求ベース) 17,956 千円で予算達成率 101,8%でした。ただし、人事の関係で1名ケアマネジャーの法人内移動があり(R6,3,31) そのためのケース引継ぎの為外部事業所へケースを引き継ぐことになり、結果利用者人数が減少しています。ケアマネジャーの新規募集を行いました。人材確保が困難な状況で R6 年度は3人体制、特定事業所加算Ⅲの事業体制が決まっています。

平均介護度 1,4 で介護予防利用者数が増加しています。

【活動】

地域の他事業所との事例検討会研修会は特定事業所加算算定事業所の要件で、R6年2月に炉暖の郷を会場とし開催いたしました。

職員研修につきましては特定事業所加算算定要件として個別の研修計画を作成し実施することとされています。各ケアマネジャーの個別研修計画を作成し実施。各個人の振り返り評価まで一連の作業を実施しております。

令和5年度 事業報告

(6) かなおか地域包括支援センター

【実績】

稼働率	請求総数 3, 323 件 (新規 120 件) 委託：2, 064 件 (初回加算 76 件 委託連携加算 74 件) 直：1, 259 件 (新規 43 件)
利用者数の増減	新規相談受付 360 件 (昨年度より 5 件増)
平均介護度	要支援 1 または 2 事業対象者のみ

予算達成・未達の原因

- ・介護予防支援事業所請求件数は、年々請求総数が増加している
- ・新規で委託する数は再び増加傾向で、委託の請求件数は増加している
受託してもらえる居宅支援事業所の余裕がなく介護認定者を優先してマネジメントを依頼しているが支援認定者も委託を受けてもらえる傾向が見られた
- ・直で新規を受けた数は昨年より更に増加した
- ・圏域内への有料老人ホームへの軽度者の入所の影響も考えられる
- ・予算見込みを上回る収入とはなったが業務の煩雑さが代償となっている
- ・地域ケア会議・認知症初期支援集中会議・フレイル（介護予防）促進事業
認知症カフェ・家族介護教室での委託費用については、それぞれの予算額内で実施することができた

【活動】

主な事業

総合相談事業：新規相談受付窓口機能 新規相談 352 件

介護予防ケアマネジメント事業：介護予防ケアマネジメント

フレイル（介護予防）促進事業

フレイルチェック（中央開催・地域開催）

フレイルサポーター支援

フレイルサポーター会議

介護予防事業（派遣型介護予防教室）

家族介護教室（主任ケアマネ研修型）

継続的・包括的ケアマネジメント：地域ケア会議・圏域ケアマネ支援

地域つながる会議 ウェブ会議・研修

権利擁護：虐待・成年後見・消費者被害への対応と予防啓発

地域なんでも相談会開催（店舗利用）

認知症関連事業：（認知症地域支援推進員活動）

認知症サポーター養成講座（金岡地区社協福祉部）

チームオレンジかなおか持ち寄り会議

- ・アルツハイマーデーを利用した認知症理解について啓発
方法の検討
- ・圏域事業所との連携で正しい認知症の理解啓発活動
- ・ママレードづくり

認知症カフェ（かなおかカフェ） 月1回

認知症初期支援集中チーム 月1回

職員研修等（事業計画目標に対しての達成等の可否も含む）

- ・所内会議の実施
 - 困難事例 ケースカンファレンス
 - 事業計画の半期ごとの評価
 - 予定業務の内容・進行の確認と役割分担
- ・圏域に向けたウェブ研修
- ・在宅ワークの実施